

事業番号	16 01 14	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	犯罪捜査活動経費			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	刑事企画課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり		E-mail	police-keijkikaku@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	S29 ~		

1 事業の概要

目指す姿	適正捜査に配慮し、県民の安全な日常生活を脅かす犯罪の早期検挙・解決を図る。			
現状	犯罪が広域化、巧妙化し、治安を取り巻く環境が大きく変化している中、刑法犯認知件数はH14年(2002年)から10年連続で減少しているものの、県民が不安を感じる重要犯罪等は増加傾向にある。			
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法 刑法、刑事訴訟法、犯罪捜査規範		
事業内容	① 成果目標(H25)			
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民が不安を感じる重要犯罪(殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ)の検挙率向上(70%) ○ 的確な犯罪の立証と、捜査に起因する不適正事案の絶無 			
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	
			H25 (当初) (決算) H26 (当初)	
	1. 捜査技能伝承官の配置	直接	・捜査技能伝承官の配置(2名) ・後継者の育成、捜査力の向上と現場執行力の強化	4,408 4,207 4,419
	2. 犯罪捜査活動に要する経費	直接	・犯罪の早期解決に必要な捜査用消耗品、捜査活動費等	14,196 10,497 14,513
	3. 証拠品の集中管理	直接	・証拠品の集中管理のための保管場所の整備等	4,568 3,245 0
	4. 適正な検視業務の推進	直接	・検視業務に要する検査資機材、検査料 ・検案謝金、行政解剖謝金・検査手数料	12,038 9,729 12,084
	5. 犯罪鑑識用機材等の整備	直接	・犯罪鑑識用資機材、犯罪立証のための機材等の整備	10,795 10,795 10,083
6. 災害時における適正検視資機材の整備	直接	・検視用大型テントの整備		
		合計	46,005 38,473 41,099	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				
	当初予算	38,560	42,326	46,005	41,099	
	補正予算		19,473			
	合計(A)	38,560	61,799	46,005	41,099	
Aの財源	国庫支出金	16,143	28,062	17,961	17,764	
	県債					
	その他()	22	22	19	19	
	一般財源	22,395	33,715	28,025	23,316	
決算額(B)		33,234	55,039	38,473		
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	
	概算人件費(C)	83	83	83	83	
概算事業費(B(A)+C)		33,317	55,122	38,556	41,182	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
重要犯罪検挙率	(H19~H23年平均) 62.7%	(H29) 70.0%	70.40%	達成	(H29) 70.0%
証拠品管理に起因する不適正捜査の絶無	0件	0件	1件	未達成	
不適正捜査の絶無					0件
誤認検視の絶無					0件

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 重要犯罪の検挙率は長野県中期総合計画の指標(70%)を3年連続で達成し、一定の成果が得られた。 ○ その一方で、刑法犯検挙率は38.2%(前年比-3.3)にとどまり、県民が不安を感じる重要犯罪の発生も後を絶たない。 ○ 警察署において保管・管理すべき電磁的記録媒体(CD-R)の亡失に起因した不適正事案が1件発生した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広域・巧妙化する犯罪に対応するため、捜査活動の強化や科学捜査力の向上等を図るとともに、適正な検視業務、取調べを行い、緻密かつ適正な捜査を推進する。 ○ 各種会議・研修会における捜査幹部に対する指導・教養、警察本部直轄の集中保管庫の設置及び証拠品の封印制度を推進し、証拠品の適正な保管・管理の徹底を図る。